ご挨拶

丹波青少年本部
本部長
数元　康治

はじめまして。この度、丹波青少年本部長に就任いたしました数元康治です。
平素は丹波青少年本部事業にご理解とご協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。
学校、地域、家庭、行政の皆さまのご協力のもと、本年度も事業を進めてまいりました。
私達、丹波青少年本部においても、スローガンとして「見せようおとなの背中　伸ばそう子どもの芽」を掲げ、ひょうご青少年憲章をもとに事業を進めてまいりました。
自分専用のスマートフォンを持つ青少年の割合が増えている昨今、青少年のスマートフォン利用によるトラブルも増えています。インターネット上には役立つ情報がたくさんある一方で、青少年に悪影響を及ぼす不適切な情報も数多く存在し、SNS等の利用方法を誤ると個人情報の流出や知らないうちに犯罪や事件に巻き込まれてしまう危険があります。
青少年自身がSNSやインターネットの利用に対して自覚と責任を持つことが何よりも重要ですが、学校や家庭などの周囲が、若者が安全にSNSを利用できるようサポートすることも重要です。青少年を取り巻く環境が大きく変化している中、青少年が今何を求め、何を思い、考えて生き、どのような支援が必要なのかを大人たちが考える。大人自身が社会を担う一人としての自覚を持ち、生命を尊び、襟を正して生きている姿を青少年に示し、正しい方向に芽を伸ばしていくことが重要ではないでしょうか。今後とも青少年を取り巻く課題に対応するために、皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

丹波青少年本部会議

令和6年6月14日(金)、県立丹波の森公苑多目的ルームにおいて「令和6年度丹波青少年本部会議」を開催しました。
会議は「令和5年度事業報告」「令和6年度役員選出」「令和6年度基本方針」等について原案通り可決承認されました。
また、「令和6年度役員選出」では、大木康次本部長が退任され、相談役に就任されました。これに伴い、今年度より昨年度の副本部長である数元康治氏が本部長に、副本部長である増南文子氏は引き続き副本部長に、金井拓男氏が新たに副本部長に就任されました。令和6年度の基本方針は「見せようおとなの背中伸ばそう子どもの芽」をスローガンに、「多様な活動主体と連携した協働事業の推進」をはじめとして、4本柱の施策体系に基づく各事業から成っています。

スクラム会議

丹波青少年本部と丹波県民局は令和6年6月14日(金)、県立丹波の森公苑多目的ルームにおいて「青少年を守り育てる丹波地域スクラム会議」を開催しました。この会議は、青少年愛護条例の意義を十分に踏まえ、関係機関・関係団体等が行う非行防止の健全育成活動や関係業界の自主規制等に対する理解を深めるとともに、県民運動をより充実強化する方策を検討協議することが主な目的で、丹波地区の青少年健全育成関係者に出席いただき毎年開催しています。会議では兵庫県篠山警察署刑事生活安全課長から丹波地域の青少年非行や青少年問題の実態について情報提供を受けました。また、講師に久本千絵氏(丹波健康福祉事務所所長補佐兼食品薬務衛生課長)をお招きし、薬物乱用防止に関する取り組みについての講話をいただきました。講演では大麻脱法ドラッグなどの薬物乱用は心身の健康を害するだけでなく、重大な犯罪に結びつくことが多いことが指摘されました。

第11回子ども会オセロ大会

○第11回丹波ブロック子ども会オセロ大会　　令和6年8月25日(日)丹波の森公苑　多目的ルーム
主催:丹波ブロック子ども会連絡協議会　共催:丹波青少年本部
○第11回兵庫県子ども会オセロ大会　　令和6年12月8日(日)神戸クリスタルタワー3階　神戸クリスタルホール
主催:一般社団法人兵庫県子ども会連合会
後援:兵庫県、(公財)兵庫県青少年本部、兵庫県社会福祉協議会、(公財)神戸新聞厚生事業団

丹波、丹波篠山両市の予選を勝ち抜いた16人が参加し、幼児から小学3年生の部、小学4年生から中学3年生の部に分かれ競い合いました。両部の上位4名は、12月8日(日)の神戸市で開催された兵庫県子ども会オセロ大会に出場し、丹波市立山南中学校2年生の荻野絢花さん(14)が小学4年生から中学3年生の部において見事優勝を果たされました。

丹波ブロック子ども会オセロ大会

兵庫県子ども会オセロ大会

高校生通学列車等マナー指導

令和6年度高校生通学列車等マナー指導は、6月、11月に丹波地域内の関係7校で、各校の実情に合わせた取組みが行われました。
強調月間実施内容
・最寄りの駅構内でマナー指導を実施(篠山産業高校、柏原高校、氷上高校)
・通学列車内でマナー指導を実施(篠山産業高校、柏原高校、氷上高校)
・自転車通学・徒歩通学のマナー指導を実施(篠山鳳鳴高校、篠山東雲高校、氷上西高校、氷上特別支援学校)

高校生インターネットトラブル防止キャンペーン

令和6年6月26日(水)
篠山口駅・柏原駅

丹波篠山市、丹波市の関係団体と協力し、高校生を対象に「インターネットトラブル防止キャンペーン(啓発)」として、篠山口駅と柏原駅の改札前でチラシ、啓発グッズ等の配布と駅でのマナー指導を行いました。

実施内容　インターネットトラブル防止関連グッズの配布による啓発活動と見守り活動
参加団体　篠山防犯協会、篠山少年補導員連絡協議会、篠山警察署、丹波篠山市青少年協議会、丹波篠山市地域振興課
丹波防犯協会、丹波少年補導員連絡協議会、丹波市生活環境部くらしの安課、
丹波警察署、丹波青少年本部